# 経験者が語るひきこもり

~地域でゆるやかに支えあう場をめざして~

時 令和 7 年 1 2 月 4 日 (木) 13:00~15:45

(開場12:30)

会場 千葉県東総文化会館小ホール

定 員 300名

対 象 当事者、経験者、ご家族、支援者、その他関心のある方

第1部 基調講演

## 講師 林 恭子氏

#### 一般社団法人ひきこもりUX会議 代表理事

プロフィール: 高校2年で不登校、その後30代まで断続的にひきこもる。 信頼できる精神科医や同じような経験をした仲間達と出会い少しずつ自分を取り戻す。 2012年から、「自分たちのことは自分たちで伝えよう」と"当事者発信"を開始し、 イベント開催や講演、研修会の講師などの当事者活動をしている。

東京都ひきこもりに係る支援協議会委員/厚生労働省「ひきこもり支援にかかる支援 ハンドブックの策定に向けた調査研究事業」「ひきこもり地域支援センター職員等へ の人材養成研修事業」委員/内閣府「就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラッ トフォーム」議員等。

著書に『ひきこもりの真実―就労より自立より大切なこと』(ちくま新書)、『「ひきこもり」の30年を振り返る (岩波ブックレット』(岩波ブックレット)他。



### 第2部 パネルディスカッション

登壇者 内田美穂氏

NPO法人みんなの居場所ありのまま 理事長

川野 優氏

いんば中核地域生活支援センターすけっと 所長

#### 林 恭子氏

一般社団法人ひきこもりUX会議 代表理事

#### 英 一馬

中核地域生活支援センター海匝ネットワーク 所長

#### お申込み

QRコード、または、裏面FAXにてお申し込みください。 また、当日参加も可能ですが、定員に達した場合は、 入場をお断りすることがあります。

<スケジュール>

13:00 主催者挨拶

13:35 基調講演 14:40 休憩

14:50 質疑応答

15:45

15:10 シンポジウム

閉会

主 催 社会福祉法人ロザリオの聖母会 お問い合わせ 海匝ネットワーク Tel0479-60-2578

## 送付先 海匝ネットワーク FAX 0479-60-2579

## 送付状不要

申込期限:令和7年12月2日(火)

氏名 (ニックネーム可)	
お住まいの市町村 (任意記入)	県市・町
電話 もしくは メールアドレス	
あてはまるものに☑ をしてください	□当事者/経験者 □家族 □支援者 □その他関心のある方

#### 配慮が必要な方へ

文字通訳、手話通訳、場内誘導、座席の確保、 お子様連れでの参加等々、配慮をご希望の方は、 開催日の4週間前までにご希望の内容をお知らせ ください。ご相談のうえ、できる限りの対応を 検討させていただきます。